

医療にどこまで求めますか？

～“救児”と医療紛争解決の現場から～（仮）



「生きていたい」「生きていてほしい」「手を尽くして救いたい！」でも・・・医療の限界と矛盾の前に、家族の苦勞、医療現場の苦悩は、限界に達しています

極小未熟児や、生まれつき病気があって以前は助からなかった赤ちゃんも、ガンや脳卒中などの致死率の高かった疾患も、日々進歩しつづける医療の力で、命が救われるようになりました。しかし、一方で、命は救われても、社会復帰できる人ばかりではなく、植物状態や重い障害が残り、介護する家族や医療現場にとって、大きな負担となっている現実があり、その過酷

な現状は、当事者以外には殆ど知られていません。大切な家族や自分自身が、その当事者になってしまう前に知ってほしいこと、社会の一員として考えてほしいことを、「救児の人々」筆者 熊田梨恵さん（ロハス・メディカル論説委員）と、周産期医療の崩壊をくい止める会 松村有子さん（東大医科学研究所特任助教）のお二人をお招きして、一緒に考えてみませんか

第2回 メディ・カフェ@関西 「医療にどこまで求めますか？～救児と医療紛争解決の現場から～」

スピーカー：熊田梨恵（くまだりえ）さん（「救児の人々」筆者、ロハス・メディカル論説委員）

松村有子（まつむらともこ）さん（周産期医療の崩壊をくい止める会、東大医科学研究所特任助教）

日時：10月10日（日） 13:30～16:00

会場：Albino 肥後橋 <http://www.Albino.co.jp>

大阪市西区京町堀 1-8-28 エントレーズビル 3F

定員：30名（定員に達し次第締め切りさせていただきます）

会費：1500円（ケーキとドリンクつき）



申し込み方法：住所、氏名、連絡先（電話 or メールアドレス）、職業、スピーカーへのご質問やご意見などをお書きの上、メディ・カフェ@関西事務局（メール）medicafe.west@gmail.com（FAX）0774-56-3526 へお申し込みください

※お寄せいただいた個人情報は、当イベントの運営にのみ利用させていただきます イラスト提供：ふわふわ。り